

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会
2014（平成26）年度臨時社員総会 議事録

1. 開催日時：2014（平成26）年10月3日（金） 18：00～18：33
2. 場 所：東京ビッグサイト 会議棟103会議室
（東京都江東区有明3-11-1）
3. 社員総数 94名（議決権は、各1個）
出席者数 66名（うち 出席20名、議決権行使書提出者数33、委任状提出者数13（総務統括理事12、
会長1（無効））

※オブザーバー（協会正会員および学生会員）出席者数 2名

出席理事 繁成剛（会長（代表理事））、岩崎満男、沖川悦三、金井謙介、元田英一、剣持 悟、
鈴木聖貴、畠中 規、古井 透、水澤二郎、宮野秀樹

出席監事 井上剛伸、井村保

議決権行使書 33名

委任状：総務統括理事 12名、会長1名

欠席理事 相良二朗、高原光恵、塚田敦史、山形茂生

議事録署名人

川村 慶（川村義肢株式会社）

松田 靖史（川村義肢株式会社 K-tech）

4. 審議事項

第1号議案 2013年度決算報告の修正に関する事項 (資料①) (資料②)

第2号議案 2014年度収支予算計画の修正に関する事項 (資料③)

5. 社員総会資料

- ① 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2013年度決算報告（案）
- ② 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2013年度監査報告
- ③ 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2014年度予算計画（案）

6. 議事の経過の概要及び議決の結果

総務統括担当の鈴木理事より、本日の社員総会は定款第28条、29条により定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、繁成会長が定款第27条の規定に基づき議長に就任し、開会の辞を述べた。

定款第28条第1項

「社員総会の決議は、法令又はこの定款に別段の定めがある場合を除き、社員総数の議決権の過半数を有する社員が出席し、出席した社員の議決権の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の裁決するところによる。」

定款第29条第1項

「社員総会に出席できない社員は、あらかじめ通知された事項について書面若しくは電磁的方法により表決し、又は他の社員を代理人として表決を委任することができる。」

同条第2項

「前項の場合における前2条の規定の適用については、その社員は出席したものとみなす。」

議案審議の前に、議長の繁成会長より、本来であれば8月の定時社員総会で滞りなく決議していた議案であったが、私共のミスにより臨時社員総会を開かざるを得ないことになったことを役員を代表して謝罪された。

第1号議案 2013年度決算報告の修正に関する事項

議長から臨時社員総会開催の経緯と、社員総会資料①に基づき、定時社員総会資料からの訂正箇所および再監査時に指摘修正があり、後日監査報告書に同封した収支計算書総括表と貸借対照表総括表に差替えとなっていることが、また議長から指名を受けた財務担当理事より、訂正箇所の詳細説明がなされた。

臨時社員総会開催の経緯

カンファレンス開催時の定時社員総会での質問事項について精査した結果、カンファレンス会計(14)の当期支出合計が表計算の計算式入力漏れにより313,085円計上されていなく、定時社員総会での2013年度収支差額が黒字から赤字に転化したことにより貸借対照表、予算書すべての会計報告資料に影響が出たため、臨時社員総会開催となった。理事会で入念に確認はしていたがチェック体制が完全ではなかった。会計士による確認もされていたが、一般社団法人への完全移行による連結決算で確認できていない部分があることが判明した。今後、チェック体制をしっかりと整えていきたい。

次いで、社員総会資料①に基づき井上監事より、社員総会での指摘に基づき、2013(平成25)年7月1日から2014(平成26)年6月30日までの会計再監査を2014年9月28日、東洋大学朝霞キャンパスにおいて行い、決算報告書、証拠書類、本会財産は適正に管理運営されていたが、何点か指摘事項が発見され修正指示したことが報告された。

なお、本来の監査で、見落としがありご迷惑をおかけしたため、繁成会長と田中顧問に、辞任相談をしたところ、現監事2名は当協会に必要であり、任期満了まで従事してほしいとの意見であったため、みなさんにお許しただけならば任期満了まで続投させていただきたいと述べられた。

郵送済みの監査報告書は署名のみのものであったが、捺印したものが提示された(資料②)。

- ① 協会本会計および各事業別会計における出納簿等から収支を確認し、修正後、誤りがないことを確認した。
- ② 連結決算を含む収支計算総括表への転記において、社員総会での指摘事項を含めて確認したところ、記載ミスがあったため修正の上、社員への再送付を求めた。
- ③ 貸借対照表への転記において、決算額の修正に伴う修正の他、若干の記載ミスがあったため修正の上、社員への再送付を求めた。
- ④ 今後の改善策は検討の余地があるが理事会で検討しながら今回のようなことがないようにしていきたい。各事業別会計についても、カンファレンスとコンテストが事業年度をまたぐ事業であり、事業が動いている中で年度の収支を判断することが複雑な点があるが、本会計同様に、担当理事を中心に会計年度毎の収支を整理し、それに基づいて監査書類を整えてもらうことを、また十分な時間をもって監査に臨んでいただけるように改善を求めた。

付記. 再監査に関する報告(お詫び)

このたび、再監査の実施および臨時社員総会の開催に至ることとなった状況について深くお詫び申し上げます。今回の反省をふまえ、確実な監査実施にむけて更なる検討を進めてまいります。

議長は、その可否を諮ったところ、満場一致で承認された。

承認 65名(出席代議員20名、議決権行使書33名、委任状12名)、非承認0、棄権0名

◆定時社員総会資料からの訂正箇所

【収支計算書総括表】

- 本部会計のカンファレンス次年度準備費 643 誤 500,000円 正 0円 ※協会内移管であり支出ではないため。

- ・ 上記修正に伴い、連結決算のカンファレンス次年度準備費 643 誤 813,085 円 正 313,085 円
 - ・ 本部会計のカンファレンス関係収入 (29) 424 誤 0 円 正-500,000 円 ※カンファレンス会計(14)に本部会計から仮払い(移管)した準備費 500,000 円が加算計上されているため、本部会計はマイナス計上。
 - ・ 上記修正に伴い、連結決算のカンファレンス関係収入 (29) 424 誤 560,040 円 正 60,040 円
 - ・ 本部会計のカンファレンス関係収入 (28) 424 : 誤 209,660 円 正 0 円 ※カンファレンス会計に移管した準備費(カンファレンス開催費)の余剰金返金は協会内移管であり収入ではないため
 - ・ 上記修正に伴い、連結決算のカンファレンス関係収入 (28) 424 誤 4,807,980 円 正 4,598,320 円
 - ・ 本部会計のカンファレンス開催費 642 誤 0 円 正-209,660 円 ※カンファレンス会計に移管した準備費(カンファレンス開催費)の余剰金返金なのでマイナス計上となる。
 - ・ 上記修正に伴い、連結決算のカンファレンス開催費 642 誤 5,450,320 円 正 5,240,660 円
 - ・ カンファレンス会計(14)の当期支出合計: 誤 0 円 正 313,085 円 ※表計算の計算式未入力による計上漏れ
 - ・ カンファレンス会計(14)の当期収支差額、次期分繰越・基金繰入額: 誤 560,040 円 正 246,955 円
 - ・ コンテスト開催協賛金(13)425の備考欄の前期計上分: 誤 2,431,910 円 正 1,697,661 円
 - ・ 本部会計のコンテスト開催協賛金(14)425: 誤 0 円 正-189,182 円 ※コンテスト会計(14)に本部会計から移管したコンテスト会計(13)余剰金 189,182 円が加算計上されているため、本部会計はマイナス計上。
 - ・ コンテスト会計(14)のコンテスト開催協賛金(14)425: 誤 2,536,182 円 正 2,535,182 円 ※コンテスト 2014 口座開設時預け入れした 1,000 円が含まれていたため
 - ・ 上記修正に伴い、連結決算のコンテスト開催協賛金(14)425: 誤 2,536,182 円 正 2,346,000 円
 - ・ コンテスト会計(13)のコンテスト開催経費 644 誤 1,713,786 円 正 1,902,968 円 ※本部会計でマイナス計上されている本部会計への余剰金返金分 189,182 円が含まれていなかったため
 - ・ 上記修正に伴い、連結決算のコンテスト開催経費 644 誤 1,524,604 円 正 1,713,786 円
 - ・ 上記修正に伴い、コンテスト会計(13)の当期収支差額 誤-1,697,661 円 正-1,886,843 円
 - ・ 上記修正に伴い、コンテスト会計(13)の前期分繰入額 誤 1,697,661 円 正 1,886,843 円
 - ・ コンテスト会計(14)の当期収支差額、次期分繰越・基金繰入額 誤 1,904,812 円 正 1,908,305 円 ※現金残金 3,493 円計上漏れ
 - ・ 上記修正に伴い、コンテスト会計(14)のコンテスト次年度準備金 645 誤 631,370 円 正 627,877 円 ※上記現金残金 3,493 円計上漏れによる計算間違い
 - ・ 上記修正に伴い、連結決算のコンテスト次年度準備金 645 誤 631,370 円 正 627,877 円
 - ・ 本部会計の当期収支差額 誤 311,006 円 正 121,824 円
 - ・ 連結決算の当期収支差額 誤-86888 円 正-461759 円
 - ・ 連結決算の前期分繰入額 誤 2,549,661 円 正 2,738,843 円
 - ・ 連結決算の次期分繰越・基金繰入額 誤 2,462,773 円 正 2,277,084 円
- ◆資料訂正追加
- ・ 本部会計の前期分繰入額 誤 0 円 正 36,285 円 ※入力漏れ
 - ・ 本部会計の次期分繰越・基金繰入額 誤 121,824 円 正 158,109 円
 - ・ 上記修正に伴い、連結決算の前期分繰入額 誤 2,738,843 円 正 2,775,128 円 ※入力ミス
 - ・ 上記修正に伴い、連結決算の次期分繰越・基金繰入額 誤 2,277,084 円 正 2,313,369 円

【貸借対照表総括表】

◆監事指摘により修正

- ・ ゆうちょ銀行 126 の本部会計と合計 誤 2,478,835 円 正 2,564,977 円 ※確認漏れ
- ・ 次年度賛助会費 1311 の本部会計、合計 誤 63,000 円 正 630,000 円 ※入力ミス

◆以下、収支計算書総括表修正に伴う修正

- ・ コンテスト会計 192 のコンテスト会計(14)、合計 誤 1,974,812 円 正 1,908,305 円 ※収支計算書総括表修正に伴った修正

- ・ コンテスト会計 192 の本部会計：誤 1,974,812 円 正 0 円 ※入力ミス
- ・ カンファレンス会計(14) のカンファレンス会計 191、負債・正味財産合計、流動資産、資産合計、正味財産、欄外の第 29 回リハ工学カンファレンス事務局口座：誤 560,040 円 正 246,955 円 ※収支計算書総括表修正に伴った修正
- ・ カンファレンス会計 191 の本部会計：誤 560,040 円 正 0 円 ※収支計算書総括表修正に伴った修正
- ・ カンファレンス会計 191 の合計：誤 560,040 円 正 246,955 円 ※収支計算書総括表修正に伴った修正
- ・ コンテスト会計(14)のコンテスト会計 192：誤 正 1,908,305 円 ※収支計算書総括表修正に伴った修正
- ・ 本部会計の流動資産：誤 13,007,235 円 正 10,558,525 円
- ・ 本部会計、合計の器具備品費 205、その他の固定資産、固定資産：誤 145,162 円 正 72,582 円
- ・ 本部会計の資産合計：誤 13,152,397 円 正 10,631,107 円
- ・ 合計の資産合計：誤 13,152,397 円 正 12,786,367 円
- ・ 本部会計、合計の流動負債、負債合計：誤 14,670,362 円 正 15,237,362 円
- ・ 本部会計の正味財産：誤-1,950,974 円 正-2,023,554 円
- ・ 合計の正味財産：誤 787,869 円 正 715,289 円
- ・ 本部会計、合計のウチ当期正味財産増減額：誤-1,950,974 円 正 51,824 円
- ・ 本部会計の負債・正味財産合計：誤 12,719,388 円 正 13,213,808 円
- ・ 合計の負債・正味財産合計：誤 15,458,231 円 正 15,952,651 円

◆質問・意見等（敬称略）

なし

第 2 号議案 2014 年度収支予算計画の修正に関する事項

議長より指名を受け財務担当理事より社員総会資料③に基づき説明がなされた。
 予算書については、決算を受けての修正はあるが大きな差異はない。

議長は、その可否を諮ったところ、満場一致で承認された。

承認 65 名（出席代議員 20 名、議決権行使書 33 名、委任状 12 名）、非承認 0、棄権 0 名

◆定時社員総会資料からの訂正箇所

- ・ コンテスト開催協賛金(前期)425 のコンテスト会計(14)、連結予算：誤 258,182 円 正 16,070 円 ※入力ミス
- ・ コンテスト開催協賛金(前期)425 の備考欄の前期計上分：誤 253,618 円 正 2,535,182 円 ※収支計算書総括表修正に伴った修正
- ・ コンテスト開催経費 644 のコンテスト会計(14)、連結予算：誤 2,000,000 円 正 1,924,375 円 ※入力ミス
- ・ コンテスト開催経費 644 の備考欄の前期計上分：誤 631,730 円 正 626,877 円
- ・ 上記修正に伴い、コンテスト会計(14)の当期支出合計：誤 631,370 円 正 1,924,375 円
- ・ 上記修正に伴い、コンテスト会計(14)の当期収支差額：誤 1,904,812 円 正-1,908,305 円
- ・ コンテスト会計(14)の前期分繰入額：誤 1,904,812 円 正 1,908,305 円
- ・ 上記修正に伴い、本部会計の前期分繰入額：誤 311,006 円 正 158,109 円 ※収支計算書総括表修正に伴った修正
- ・ 上記修正に伴い、本部会計の次期分繰越・基金繰入額：誤-638,870 円 正-791,767 円
- ・ 上記修正に伴い、連結予算の当期支出合計：誤 14,810,361 円 正 16,103,366 円
- ・ 上記修正に伴い、連結予算の当期収支差額：誤 2,657,981 円 正-1,155,136 円
- ・ 連結予算の前期分繰入額：誤 2,462,773 円 正 2,313,369 円 ※収支計算書総括表修正に伴った修正
- ・ 上記修正に伴い、連結予算の次期分繰越・基金繰入額：誤 5,120,754 円 正 1,158,233 円

◆質問・意見等（敬称略）

なし

なお事前募集した意見等は下記3件である。

◆意見（敬称略）

- 梅田信吾（社会福祉法人クピドフェア）：いつもごころうさまです。お忙しい中での業務と両立した理事としての役割で大変かと思われます。何らかのしくみによってヒューマンエラーを防ぐ方法の確立が必要と思います。
- 小林博光（労働者健康福祉機構 総合せき損センター）：会計に関して特に専門（有資格者）の方に外部委託するのが良いと思います。コストがかかったとしても。
- 吉田泰三（東北文化学園専門学校）：臨時社員総会には都合により欠席致します。今回は、修正がりましたが、役員の皆様を含め会員の多くの福祉用具（リハ工学）の発展を願っていることでしょう。会の発展がその一つですので、監事の皆様を含め任期を完了していただきたく、お願い申し上げます。

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の2014（平成26）年度臨時社員総会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（18時33分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に記名・押印する。

2014年10月3日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会2014（平成26）年度臨時社員総会

議長

繁成 剛



議事録署名人

川村 慶



議事録署名人

松田 靖史

